



ヒラメキICTクラブ

～ ヒラメキをカタチに ～

全中理支援センター

- ・ 東京工科大学
- ・ 日本工学院八王子専門学校

概要

- 協議会

全国中学校理科教育研究会支援センター
東京工科大学
日本工学院八王子専門学校

- 地域ICTクラブ

横浜市：子安小学校
品川区：八潮学園
八王子市：宮上小学校
八王子市：下柚木小学校
武蔵野市：北コミュニティー

希望者
東京工科大学

- 講座内容

90分×5回 参加者20名、事務局4名、メンター5名、サポーター5名

実施目的

- ヒラメキをカタチにする活動
(100円ショップの商品を素材にICTを用いたアイデアグッズの制作)
- そのために必要なプログラミング技能を習得

なあんだ、自分の考えたものも
結構簡単に
プログラミングで作れそうだぞ！

- 教育経験者人材を中心にしたメンター組織
- 地域人材を活用した継続可能な支援組織

実施実績 ～ クラブ組成 ～

講座内容	拠点名	拠点窓口	活動実績
基礎 レベル	子安小学校	校長 PTA	校長にPTAに対する事業説明を依頼
	八潮学園	校長 地域コーディネーター	コーディネーターに事業説明し、組織化を依頼
	宮上小学校	校長 学校運営協議会	校長に協議会に対する事業説明を依頼
	下柚木小学校	校長 学校運営協議会	事務局が協議会に対する事業説明会を実施
	北コミ	コミュニティー協議会	事務局が協議会に対する事業説明を実施
応用 レベル	東京工科大学	事務局	事務局が地域組織として活動

実施実績 ～ メンター確保・育成 ～

- メンター

全中理OB、関連企業、学生等 ⇒ 事前研修、実地研修



- サポーター

拠点支援組織、保護者 ⇒ 体験、説明



実施実績 ～ 講座 ～

講座内容	拠点名	設定目標	実施回数	実施実績
基礎レベル	子安小学校	ヒラメキをカタチに	5回 ×2講座	参加者24名 サポーター3名
	八潮学園	ヒラメキをカタチに	5回	参加者21名 サポーター3名
	宮上小学校	ヒラメキをカタチに	5回	参加者23名 サポーター7名
	下柚木小学校	ヒラメキをカタチに	4回	参加者22名 サポーター5名
	北コミ	ヒラメキをカタチに	4回	参加者11名 サポーター5名
応用レベル	東京工科大学	プレイフルなモノづくり アートフルなモノづくり	2回 2回	参加者10名 サポーター6名

実施実績 ～ 講座 ～



次年度以降の計画

- 改善点

継続可能な事業運営

⇒ サポーター、メンターへの働きかけ強化

継続可能な講座運営

⇒ サポーター、メンターへの負担軽減

- 講座形態

